

「情報公開文書」

研究課題名：麻酔回復室(Post Anesthesia Care Unit)導入前後における術後合併症と在院
日数の比較検討に関する研究

倫理審査担当：国際医療福祉大学グループ倫理審査委員会

承認日：西暦 2024 年 1 月 24 日 承認番号：23-Ig-163

1. 研究の対象

2013 年 3 月 31 日～2023 年 3 月 31 日に当院で全身麻酔の外科手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：当院で全身麻酔による外科手術の術後に麻酔回復室へ入室することで、患者様の『在院日数』や『術後合併症の発生率』などに影響を及ぼすかについて調査を行います。麻酔回復室を導入したことで、患者様の早期回復や予後の改善に寄与しているかについて分析を行います。

研究期間：2024 年 1 月 24 日～2025 年 3 月 31 日

研究方法：上記期間中の対象患者様の情報を、電子カルテなどの診療情報から取得して分析を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：該当なし

情報：在院日数、術後の合併症(気管、呼吸、循環、体温、意識、出血、痛み、吐き気など)
患者様のプロフィール(年齢、性別、診断名、既往歴、薬歴など)
麻酔科術前外来の情報(血液検査、レントゲン画像検査など)
術中情報(手術の種類、手術中の姿勢、使用された麻酔の種類、使用された薬剤など)
術直後の麻酔回復室での全身状態(バイタルサイン、術後合併症の発生状況など)
一般病棟に戻ってからの全身状態(バイタルサイン、術後合併症の発生状況など)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

(別紙様式1)

所 属：国際医療福祉大学大学院
医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻
看護学分野 周麻酔期看護学領域
福世 太一 殿
職 名：大学院生
氏 名：福世 太一
連絡先：TEL/03-3451-8121(代表)
Email/23S1156@g.iuhw.ac.jp

<研究責任者>

所 属：国際医療福祉大学大学院
医療福祉学研究科 保健医療福祉学専攻
看護学分野 周麻酔期看護学領域
職 名：講 師
氏 名：水戸部 優太
連絡先：Email/yuta.mitobe@gmail.com